

令和6年度 市川市立北方小学校 学校経営方針

学校教育目標

優しい心 進んで学ぶ 元気な子供を みんなで育てる

きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ
小学校

めざす子どもの姿

- ・自分や友達、まわりを大切にする子ども「やさしく」
- ・進んで考え学ぶ子ども 「かしこく」
- ・心も体も元気な子ども 「たくましく」

めざす学校の姿

- ・笑顔いっぱいの学校
- ・一人一人の「よさ」を認め、伸ばす学校
- ・安全・安心な学校
- ・家庭と地域ともに子どもを育む学校

めざす教職員の姿

- ・笑顔で子どもと共に感動する教職員
- ・チームとして連携、協働する教職員
- ・保護者や地域の思いに寄り添い、教育活動に取り組む教職員

令和6年度の重点的な取組

自分や友達、まわりを大切にする子ども	進んで考え学ぶ子ども
①豊かな関係作り <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感、自己有用感を持たせる。 ・あいさつ運動・地域の教育力を活用する。 ②交流教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・仲良しグループによる異学年交流 ・地域や幼保小中連携 ・まっつこ学級交流、共同学習 ③道徳教育、人権教育、情報モラル教育の充実	①わかる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・授業のユニバーサルデザイン化 ・地域教材、人材、施設を積極的に活用「社会に開かれた教育課程」 ・ICTを使った学習の日常化 ②主体的、対話的で深い学びに向けた授業改善 ③読書の習慣化による言語活動の活性化 ④総合的な学習の工夫改善

心も体も元気な子ども

- ①安全、安心な学校づくり
 - ・学校安全体制の見直しと実施
 - ・発達段階に応じた安全教育
 - ・家庭、地域、関係機関との連携
- ②体力向上への取り組み
 - ・運動の習慣化を図る(休み時間、季節)
- ③自分の体を大切にする
 - ・養護教諭、栄養教諭、学校医による授業

特別支援教育の推進

- ・一人一人のニーズに対応する合理的配慮の推進(多様性の尊重)
- ・交流および共同学習の推進
- ・様々な教育資源の活用

地域とともに歩む

- ・地域で子どもを育てる体制づくり
- ・学校評価アンケートを活用した経営改善